

平成21年7月23日
筑波大学

筑波大学におけるカーシェアリングシステム「カーシェア・つくば」の導入について

このたび、筑波大学では、本学の学生・教職員を対象としたカーシェアリングシステム(以下、CSと略記)「カーシェアつくば」を導入し、その有効性に関する実証実験を行うこととなりました。

「カーシェアつくば」は、本学つくば・地域連携推進室のエコシティ推進グループが、筑波大学の学生・教職員の交通利便性を高め、経済負担を軽減するとともに、筑波大学のCO2削減と持続可能な交通体系を構築するための実証実験を行い、環境改善の一助とすることを目的として、ユーピーアール株式会社(本社：東京都港区、代表取締役社長：酒田義矢)に業務を委託し実施するものです。

筑波大学では、学内の交通体系を総合的に捉え、持続可能な交通システムを構築するため、平成15年度に学内駐車場の有料化や平成17年度のつくばエクスプレスの開業に合わせて学内バスシステムを導入するなど多面的な取り組みを継続して実施してきました。

これらの取り組みに加え、筑波大学におけるCSシステムの実現・利用可能性を検証と持続可能な交通システムの構築を目的に実証実験を行うこととしました。

自動車から排出されるCO2は、一般的な世帯から排出されるCO2の1/2とも言われており、自動車利用を減らすことは、地球環境問題の緩和を目的としたCO2排出量削減に大きく寄与するものです。

また、カーシェアリングは、1台の自動車を複数人で共有する仕組みですが、多くの事例で「時間」と「距離」の両方に課金する料金体系が採用されており、どのように自動車利用を最適化するかを考える強い動機付けを有しています。同じ自動車を利用するライフスタイルであっても、自動車保有とCSでは、CSの方がより「かしこく」自動車を使う傾向が高まると言われています。

現在、筑波大学では学生・教職員の自動車保有率が高く、通勤通学や私用で自動車を利用する割合も高くなっていることから、学生のCS利用意向や利用目的、時間帯等の調査や他の先行事例の調査を行うとともに、CSによる新しいライフスタイルのブランディングなど大学に適切なCSシステムの検討を進めてまいりました。

今回のCSシステム実証実験では、CSの利用実態や利用者の満足度、利用促進策の効果など様々な定量的分析を行います。今後、有効性を検証した上で本格導入を予定しています。

< カーシェア・つくば 実証実験の概要 >

■実験期間：平成21年7月23日～平成22年2月28日 8ヶ月間

以降、実験結果により本格導入を検討。

■対象：筑波大学学生 約1万2千人， 教職員 約4千人

■駐車場の場所と車両台数

第一体育館前：2台

■利用対象者： 筑波大学の学生と教職員

■料金プラン： ※筑波大学の学生は、入会金が無料となります。

料金プラン		基本プラン	平日パック	土日祝パック	スーパーパック
入会金		2,100円			
月会費または年会費	月	2,100円	2,100円	2,100円	0円
	年	21,000円	21,000円	21,000円	0円
時間料金 (15分)	7:00-23:00	平日 100円/15分 土日祝 150円/15分	7,500円/月 平日 24h まで定額 (夜間は 30分を 15分として計算)	7,500円/月 土日祝 18h まで定額 (夜間は 30分を 15分として計算)	15,000円/月 合計 50h まで定額
	23:00-7:00	平日 50円/15分 土日祝 75円/15分			
距離料金 (1km)		15円	15円	15円	15円

■利用申込方法： 委託先業者に直接問合せ。

■料金の支払い方法： クレジット払い、または銀行引き落とし

■使い方

「カーシェア・つくば」は、携帯電話を使って簡単に予約、利用ができます。

(1)予約



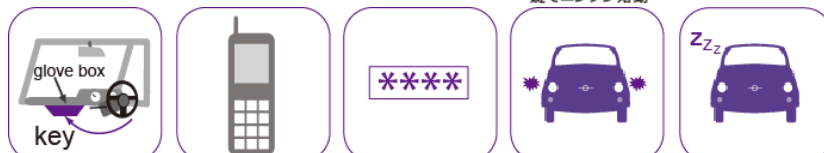
① PC、携帯電話から ② ID、パスワード入力 ③ 日付、時間を指定 ④ 予約完了

(2)利用開始



① 携帯電話から ② ID、パスワード入力 ③ ライト 2 回点滅 ④ グローブボックスの鍵でエンジン始動 ⑤ お気をつけて。

(3)利用終了



① エンジンを停止し、グローブボックスに鍵をもどす ② 携帯電話から ③ ID、パスワード入力 ④ ライト 1 回点滅 ⑤ おつかれさま。

■カーシェア・つくば のブランディング

(1)ロゴ



人に囲まれたクルマにより、「皆で使うクルマ」をイメージしたロゴマーク。
紫は、筑波大の大学カラーです。



(2)ポスター



(3)駐車場 (第一体育館前)



自動車保有を否定せずに、カーシェアという選択肢を提案するポスター。学内に実際にある案内板をアレンジしました。

駐車場にもロゴマークと紫色を多用することで、カーシェア・つくばのブランディングを図っています

